

様式第2の2

揮発性有機化合物排出施設設置(使用、変更)届出書

該当する事項以外を抹消する

〇〇年〇〇月〇〇日

必ず記入すること

栃木県〇〇環境森林(管理)事務所長 様

届出者

氏名又は名称及び住所並びに
法人にあってはその代表者の氏名
(電話番号) 〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇-〇〇〇〇

〇〇株式会社

代表取締役 〇 〇 〇 〇

TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

揮発性有機化合物排出施設を
設置する工場名等を記入する

大気汚染防止法第17条の5第1項(第17条の6第1項、第17条の7第1項)の規定により、揮発性有機化合物排出施設については、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	〇〇株式会社〇〇工場	※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地	〇〇市〇〇町〇〇-〇〇 〒〇〇〇-〇〇〇〇	※ 受理年月日	年 月 日
揮発性有機化合物排出施設の種類	▼1乾燥施設	※ 施設番号	
揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法	別紙1のとおり。	※ 審査結果	
揮発性有機化合物の処理の方法	別紙2のとおり。	※ 備考	

備考① 揮発性有機化合物排出施設の種類の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2に掲げる号番号及び名称を記載すること。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

5 排出ガスを処理施設において処理しない場合には、別紙2の届出は必要ない。

別紙1

揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業所における施設番号		A-1号 乾燥施設	A-2号 乾燥施設
名称及び型式		〇〇(株) 〇〇乾燥施設 〇〇-〇〇型	〇〇(株) 〇〇乾燥施設 〇〇-△△型
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		〇年〇月〇日	〇年〇月〇日
使用開始予定年月日		〇年〇月〇日	〇年〇月〇日
規模	送風機の送風能力 (m^3/h)	〇, 〇〇〇	〇, 〇〇〇
	排風機の送風能力 (m^3/h)		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積(m^2)		
	容量 (kL)		
1日の使用時間及び月使用日数等		〇時～〇時 〇時間/回 回/月 〇日/月	〇時～〇時 〇時間/回 回/月 〇日/月
排出ガス量(m^3/h)		〇, 〇〇〇	〇, 〇〇〇
使用する主な揮発性有機化合物の種類		〇〇〇〇 〇〇%	〇〇〇〇 〇〇%
揮発性有機化合物濃度 (容量比 ppm(炭素換算))		〇〇〇	〇〇〇
参考事項		送風機の稼働・停止時に変動 が大きい	VOCの含有量が少ない溶剤 を使用

- 備考
- ① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
 - ② 規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第1の2の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。
 - 3 揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概略図を添付すること。
 - 4 排出ガス量は湿りガスであって、最大のものを記載すること。
 - 5 排出ガス量については、温度が零度であって圧力が1気圧の状態における量に換算したものとする。
 - 6 揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。
 - 7 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度であること。
 - 8 揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。
 - 9 参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採っている方法(排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。)等を記載すること。

別紙2

揮発性有機化合物の処理の方法

揮発性有機化合物の処理施設の工場又は事業場における施設番号		1号 VOC処理施設	2号 VOC処理施設
処理に係る揮発性有機化合物排出施設の工場又は事業場における施設番号		A-1号 乾燥施設	A-2号 乾燥施設
揮発性有機化合物の処理施設の種類、名称及び型式		〇〇吸着装置(〇〇〇) 〇〇社製 〇〇-〇型	〇〇燃焼装置(△△△) △△社製 △△型
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		〇 年 〇 月 〇 日	〇 年 〇 月 〇 日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		〇 年 〇 月 〇 日	〇 年 〇 月 〇 日
処 理 能 力	排出ガス量(m ³ /h)		〇,〇〇〇
	揮発性有機化合物濃度 (容量比ppm(炭素換算))	処理前	〇,〇〇〇
		処理後	〇〇〇
	処 理 効 率 (%)		〇〇.〇

- 備考 ① 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 排出ガス量は、湿りガスであって、最大のものを記載すること。
- 3 揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度であること。
- 4 揮発性有機化合物の処理施設の構造及びその主要寸法を記入した概略図を添付すること。

(7-(3) ア 定形的添付書類)

参 考 事 項

- 記載上の注意 1 届出等に係る工場・事業場の状況等について記載又は添付するものとし、番号は該当するものを○印で囲むこと。
 2 届出書及びその別紙に記載又は添付している事項については、あらためて記載又は添付を必要としない。

届出等担当者 (連絡先)	氏名 ○○○○	所属 部課名 ○○○部 ○○○課	電話 ○○○-○○-○○○ FAX ○○○-○○-○○○
緊急時連絡先	責任者職氏名 ○○○○ 代理者職氏名 ○○○○	所属 部課名 ○○○部 ○○○課	電話 ○○○-○○-○○○ FAX ○○○-○○-○○○
公害防止管理者	選任 <input checked="" type="radio"/> 要 <input type="radio"/> 2 不要	選任要 のとき	職・氏名 ○○ ○○○○ 試験又は 資格の区分 大気○種
公害防止責任者	職・氏名 ○○ ○○○○		
従業員数 ○○人	主 要 製品名 ○○○○ ○○○○	日本標準産業分類の 小分類番号・項目	○○○○ ○○製造業
特定施設メーカー名	○○○○会社		処理施設メーカー名 ○○○○会社
特定施設が関係する製造工程の概要			
<div style="text-align: center;"> <p>(乾燥炉)</p> </div>			
特定施設等を 設置する土地	用 途 ○ ○ ○ ○	敷地 (既存面積 ○○○ m ²)	
特定施設等を 設置する建物	地 域	面積等 (新規・増加面積 m ² 登記地目)	
工場・事業場 当初設置年月日	新築 (床面積 m ²)	増改築 (床面積 m ²)	既存 [昭和○○年 ○○月 ○○日]
公害防止協定	昭和○○年 ○○月 ○○日	水質関係特定施設 当初設置年月日	年 月 日
周辺における公害 苦情等の問題	締結 <input checked="" type="radio"/> 有 <input type="radio"/> 2 無	締結有 のとき	今回の特定施設等の 届出に関する事前協議 <input checked="" type="radio"/> 1 要 <input type="radio"/> 2 不要 事前協議 <input checked="" type="radio"/> 1 協議済 <input type="radio"/> 2 協議予定
	現在解決して いない苦情 <input checked="" type="radio"/> 1 有 <input type="radio"/> 2 無	有のときは その区分	1 ばい煙 3 汚水 5 騒音 7 その他 2 粉じん 4 悪臭 6 振動 ()

その他、別紙として次の書類を添付する。

- 工場・事業場の平面図(建物、施設等の配置状況を記載し、今回の届出施設を朱塗りすること。なお、汚水に関する届出等については、排出水の汚染状態を測定するための採水場所を記載、朱塗りすること。)
- 工場・事業場の案内図(工場・事業場に至る経路を記載すること。)
- ばい煙に関する届出書等については煙突立面図(主要寸法及び測定孔の位置を記載すること。)及び使用燃料の分析表
- 水質に関する届出書で特定有害物質を使用する等施設については、条例施行規則第17条の規定を遵守していることを明示した別添様式
- 有害物質使用特定施設、有害物質貯蔵指定施設については、構造基準を遵守していることが分かる図面、管理要領又は定期点検の方法が分かる書類